**研究提案書**

様式1

※本提案書は文字サイズ10pt以上、A4用紙10枚程度、10MB以下を目安。

※補足説明資料（A4用紙10枚程度、10MB以下を目安）の添付可。

※ご提出の際はPDF形式としてください。

※本提案書は、提案者の同意なしに公開されることはありません。（本RFPの目的においては守秘義務を課したうえで委託業者や選考委員等に提供・開示いたします。）

※青字で記載している文書は本提案書作成上の注意事項です。提出時には削除してください。

**１．提案者情報**

|  |
| --- |
| **（１）提案機関名**　※原則は法人名、個人でのご提案の場合は個人名としてください。 |
| 代表提案機関（１機関） |  |
| 共同提案機関 |  |
| **（２）提案担当者**（１名）　※必須。本提案に係る連絡先として登録します。 |
| 氏 名 |  | ふりがな |  |
| 所属機関 |  |
| 所属部署 |  | 役　職 |  |
| 電 話 |  | メール |  |
| 住 所 | 〒 |
| **（３）秘密保持約款の締結** |
| □　不要　　　　　　　　□　要※秘密保持契約締結の有無にかかわらず、提案者の許可なく本RFPの目的以外で使用すること又は第三者（公募型研究選定委員会の外部有識者を除く）へ開示することはありません。 |
| **（４）「共同研究契約書雛型」への同意の確認** |
| 　□　同意します　※共同研究契約書の条文の変更はできませんので、募集要項と合わせて公開している共同研究契約書雛型を事前にご確認いただき、所属組織（法務担当含む）の了承を得てご応募ください。ご不明な点等ある場合には、本RFP募集期間中にお問合せフォームよりご連絡ください。 |
| **（５）独占型知財の希望** |
| □　なし　　　　　　　　□　あり※独占制度については募集要項「４.知的財産・成果の取り扱い」をご参照ください。 |
| **（６）提案機関の事業**　※提案機関に含まれる企業等について記載してください。 |
|  |

**２．提案内容**

|  |  |
| --- | --- |
| **（１）応募課題**※研究課題(01)～(06)から選択して記載してください。 |  |
| **（１）-2共同研究の区分** | フィジビリティ研究 |
| **（２）提案研究の名称** |
|  |
| **（３）提案研究の概要**共同研究の区分（フィジビリティ研究、課題解決研究）に応じて、研究概要を記載してください。【フィジビリティ研究】課題解決や事業化を目指す革新的技術の実現性検討を行うもの【課題解決研究】課題解決や事業化を目指す革新的技術で、実現性の見通しがあるものについて、模擬環境における実現性確認を行うもの　（今回、募集はありません） |
|  |
| **（４）課題解決に向けた目標の設定と研究遂行能力**共同研究の区分（フィジビリティ研究、課題解決研究）に応じて、募集要項の「（資料2）評価の観点」を参考に、具体的な研究目標と、応募者の研究遂行能力（これまでの研究活動の具体的な内容等）を記載してください。 |
|  |
| **（５）研究計画・体制** |
| **研究期間** | 〇ヵ月 |
| **JAXA提供研究費総額** | 〇〇〇千円 |
| 1. 研究実施内容

※目標の達成に向けた解決方法を記載し、研究のプロセス及び実施内容記載してください。 　　実施項目1.・・・・・・・　達成目標1.例）□□における▲▲の最適条件を明らかにする。●●の××を■％向上。　　　　　　　　○○○の仕様を決定。　実施内容1.・・・・・・・　　実施項目2.・・・・・・・　　達成目標2.・・・・・・・　実施内容2.・・・・・・・　　実施項目3.・・・・・・・　　達成目標3.・・・・・・・　　実施内容3.・・・・・・・　　実施項目4.・・・・・・・　　達成目標4.・・・・・・・　実施内容4.・・・・・・・1. 研究スケジュール案

※①に記載頂いた実施内容について共同研究期間の作業スケジュール案を記載してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施項目 | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q |
| １．○○ |  |  |  |  |
| ２．○○ |  |  |  |  |
| ３．○○ |  |  |  |  |
| ４．○○ |  |  |  |  |

1. 研究実施体制

※目標の達成に向けた体制を記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 代表※1 | 参画機関 | 役割 | 事業主体※2 |
| ○ | ○○株式会社 |  | ○ |
|  | 株式会社△△ |  |  |
|  | ■■大学 |  |  |
|  | JAXA | 想定するJAXA担当項目を記載ください。例：実験データ提供、宇宙適用検討、環境試験、○○製作等 |  |

※1　提案代表機関に○をつけてください。※2　研究成果の事業化にあたり、事業主体となる企業（団体等含む）に○をつけてください。＜JAXAの技術知見・ノウハウや研究設備等を活用する相乗効果の想定＞※目標の達成に必要なJAXAの関与を想定して記載してください。例：JAXAが提供する○○に関する技術知見をベースとして自社の△△に改良や発展を施し、共同研究によってより良い物を創出。例：JAXAが提供する○○実験に関するデータを使用し、△△の設計・解析技術を検証。例：JAXAが保有する研究設備を活用した新しい技術開発。1. 研究実施の分担

※①に記載頂いた実施内容について体制内の分担を記載してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施項目 | ○○ | △△ | ■■ | JAXA |
| 　1.・・・・・・・ | ○ |  |  |  |
| 　2.・・・・・・・ | ○ | ○ | ○ |  |
| 　3.・・・・・・・　 |  |  |  | ○ |
| 　4.・・・・・・・ |  | ○ | ○ |  |

1. 研究費額

※目標の達成に必要な研究費を記載してください。

|  |
| --- |
| 研究費　内訳　 |
| 年度 | JAXA提供額※4 | 提案者自己投資想定額※5 |
| 2025年度※3 |  | 千円 |  | 千円 |
| 2026年度 |  | 千円 |  | 千円 |
| 合計額 |  | 千円 |  | 千円 |

※3 研究開始は2025年11月を想定して年度内研究費を記載してください。※4　JAXAから提供する研究費は一般管理費（①JAXAレートがある場合はJAXAレート、②相手方の内規において定める率、③相手方の直近の財務諸表から算定した率 の優先順位とする。③の場合、上限は30％とする）及び消費税（10%）を含む額とします。※5　ご提案いただいた研究に対して、JAXA提供額以外に提案者が自己投資する見込みの資金について、参考情報として記載してください。なお、審査には直接影響いたしません。（例示は資料5を参照）＜機関ごとの内訳＞JAXA提供額の機関ごとの配分について、受領見込みがある機関ごとに記載ください。

|  |
| --- |
| 機関１：〇〇株式会社 |
| 年度 | JAXA提供額※4 | 主な使途 |
| 2025年度 |  | 千円 |  |
| 2026年度 |  | 千円 |  |
| 合計額 |  | 千円 |  |

|  |
| --- |
| 機関２：株式会社△△ |
| 年度 | JAXA提供額※4 | 主な使途 |
| 2025年度 |  | 千円 |  |
| 2026年度 |  | 千円 |  |
| 合計額 |  | 千円 |  |

|  |
| --- |
| 機関３：■■大学 |
| 年度 | JAXA提供額※4 | 主な使途 |
| 2025年度 |  | 千円 |  |
| 2026年度 |  | 千円 |  |
| 合計額 |  | 千円 |  |

 |
| **（６）外部資金獲得・申請状況** |
| 1. 過去に外部資金等を受けて研究実施したことがある場合、その結果（うまくいっていない場合の要因分析を含む。）
2. 他の研究資金への申請を行っている、またはその予定がある場合、申請先・研究資金名称・機関・金額等
3. 【SBIR事業者のみ】本研究に、SBIR（民間ロケットの開発・実証）で獲得した資金を使うことはできません。研究提案の内容が、SBIR事業と完全に区別できることを説明してください。
4. 【宇宙戦略基金事業者のみ】本研究に、宇宙戦略基金で獲得した資金を使うことはできません。研究提案の内容が、宇宙戦略基金事業と完全に区別できることを説明してください。
 |
| **（７）提案の技術的革新性・アピールポイント**共同研究の区分（フィジビリティ研究、課題解決研究）に応じて、募集要項の「（資料2）評価の観点」を参考に、提案の技術革新性・アピールポイントを記載してください。 |
|  |

**３．事業化構想**

|  |
| --- |
| ※フィジビリティ研究の提案については想定で可とし、①のみの記載でも結構です。※課題解決研究の提案については全項目を記載ください。（課題解決研究は今回、募集はありません）※過去のRFPで採択された研究テーマと組み合わせた事業化構想を持ったご提案も期待いたします。①事業化を目指す製品、サービスの具体的な内容※事業化を目指す製品･サービスについて、仕様等を含め具体的な内容が分かるように、必要に応じて図表･写真等を添付して極力詳細に記載してください。② 事業モデル※事業モデル（顧客は誰で、どのような市場に、どのような製品・サービスを、どのような方法で提供し、どのように収益を上げるのか、顧客はどのようなベネフィットを得ることができるのか等）を具体的に記入してください。③ 事業目標値※目標とする売上高、利益、シェア、出荷数等の具体的数値を記述してください。④ 市場分析※現在から事業化予定時期までの国内、海外の市場規模推移等の他、今後の成長性や他の市場・技術の拡大による縮小のリスク等について記述してください。その際、データに関しては出典を明示してください。⑤ 事業化までロードマップ、マイルストーンと想定される時期※最終的に目指す製品・サービスの事業化までのマイルストーンとスケジュール（開発、製品化、販売スケジュール）を記述して下さい。⑥ 事業化する場合に必要な事業体制（連携が想定される企業、業種）※事業化までの事業実施体制の準備計画について、現状を踏まえて記入してください。また、事業化される製品・サービスの販売計画について、それを実現するための方法、体制、販売チャネル、スケジュール等を記載してください。 |

**４．その他**

|  |
| --- |
| （１）特記事項　 |
| ※２．～３．に当てはまらない事項や特筆すべき事項などがあれば記入してください。 |
| （２）JAXAへの要望、その他 |
| ※本提案研究を実施するうえでのJAXAへの要望事項や想定される懸念事項、研究計画の具体化にあたりJAXA職員と相談したい事項などがあれば記入してください。 |